

2019年4月10日

利用ユーザー別にプリント枚数を制限可能な A4 モノクロプリンターでオフィスの出力管理を強化

出力生産性を従来機比 14%アップした高速コンパクト モデル、無線 LAN 標準対応

富士フイルムグループの富士ゼロックス株式会社（本社：東京都港区、社長：玉井 光一）は、オフィス業務や窓口業務向けの A4 モノクロプリンター新商品「DocuPrint P360 dw」^{ドキュプリント}（40 枚/分*1）を、2019年4月22日より発売します。

利用機能をユーザー別に制限できる「セキュリティ機能ロック」を、当社の A4 モノクロプリンターとして初めて搭載しました。登録ユーザー以外は利用できないようにする設定や、ユーザーごとにプリントの上限枚数を設定することが可能で、オフィスでの出力管理を強化します。さらに、無線 LAN や Wi-Fi Direct に標準対応し、モバイル端末やクラウドからのプリント*2 が可能です。有線 LAN と Wi-Fi Direct を同時利用*3 もでき、たとえば、来訪者のモバイル端末を社内ネットワークに繋がれない場合でも、Wi-Fi Direct により直接プリンターと接続して印刷することが可能です。



<DocuPrint P360 dw>

また、A4 片面連続出力時の生産性が、従来機比*4 14%アップの 40 枚/分と高速でありながら、高さは 255 mm とコンパクトで、デスク横などに設置し、窓口業務での出力業務にも利用できます。本体質量は従来機比*4 で 1.3kg 軽い 10.7kg で、設置場所の変更も容易です。

自動両面プリントにも標準で対応し、用紙の節約ができます。さらに、背面カバーを開けて手差しトレイからプリントする「ストレートペーパーパス」機能を使うことで、はがきやグリーティングカードなど、最大 200 g/m² の厚紙や、封筒へのプリントが可能*5 です。オプションのトレイモジュールを組み合わせることで、最大 800 枚*6 給紙でき、帳票の大量出力などにも活用できます。

富士ゼロックスはこれからも、お客様が必要とする機能を備えた商品を提供することで、オフィスの出力業務を支援し、業務効率の改善に貢献します。

*1：出力生産性は、A4 モノクロ片面連続出力時。

*2：当社の無料プリント用アプリ「Print Utility for iOS」「Print Utility for Android」、Google 社が提供する印刷サービス「Google Cloud Print」、Android 搭載のスマートフォンやタブレット端末からワイヤレスで印刷出力を可能とする標準規格の「Mopria Print Service」に対応。

*3：無線 LAN 接続と有線 LAN 接続の同時利用はできません。接続可能なパターンは、無線 LAN と Wi-Fi Direct の同時利用あるいは有線 LAN と Wi-Fi Direct の同時利用のどちらかです。

*4：従来機 DocuPrint P350 d との比較。

*5：標準トレイは 60~120 g/m² の用紙に対応。手差しトレイは 60~200 g/m² の用紙に対応。

*6： オプションのトレイモジュールを2段追加した場合。標準トレイ 250 枚+手差しトレイ 50 枚+オプショントレイモジュール 250 枚×2 段。給紙容量は 80g/m² の用紙にもとづきます。

*： その他本商品の詳細は、下記 Web サイトよりご覧ください。

https://www.fujixerox.co.jp/product/printer_m/docuprint_p360dw

【標準価格】

商品名	標準価格(税別)
DocuPrint P360 dw	74,800 円

- Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
- Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- Mopria は、Mopria Alliance の登録商標です。
- Android は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Android の商標は、Google Inc.のライセンスに基づき使用されています。
- その他プレスリリースに掲載されているサービス、商品名等は各社の登録商標または商標です。